

1. 件名：日本原子力発電株式会社敦賀発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日時：令和2年11月12日 10:00～12:00

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、平野室長補佐

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ 課長 他3名

5. 要旨

日本原子力発電株式会社から、令和2年10月2日に実施した同社敦賀発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1に基づき防災訓練実施結果報告の概要説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点についての説明があった。

原子力規制庁より、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認を行い、主に以下を伝えた。

- ・「7. 訓練結果の概要及び評価」に関して、達成目標について、訓練計画と整合するよう見直すこと、結果と評価について、確認された活動とそれから導かれる確認事項、更なる改善事項等を整理すること。
- ・「8. 訓練の評価」に関して、中長期計画で掲げた今年度の目的及び目標と照らして、評価結果を整理すること。
- ・「9. 今後の原子力災害対策に向けた改善点」においては、問題点と原因を深掘りした上で、対策を再整理こと。
- ・上記の整理を踏まえ、今後実施する東海発電所及び東海第二発電所の訓練目標を適宜見直すこと。

日本原子力発電株式会社から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料：

資料 1 「防災訓練の結果の概要（総合訓練）（日本原子力発電株式会社）」